（資料３別紙）

重層的支援体制整備事業の実施市町村の拡大に向けた都道府県後方支援事業実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 実施内容 | 令和３年度実施状況 | 令和４年度実施状況 |
| ノウハウ支援 | ①　重層的支援体制整備事業研修会 | 市町村等に対し、重層的支援体制整備事業に係る体制構築や具体の運用等を説明するための事業研修会を開催。（全国キャラバンと連携し開催） | 開催日：令和３年７月29日場　所：岩手教育会館参加者：市町村、市町村社協ほか（123人）内　容：ア　地域共生社会の実現に向けた取組（厚生労働省）イ　事例発表（遠野市、矢巾町、盛岡市、岩泉町） | 開催日：令和４年７月27日場　所：岩手県公会堂参加者：市町村、市町村社協ほか（104人）内　容：ア　講義岩手県における重層的支援体制整備事業の実施に係る課題と対応について講師：岩手県立大学社会福祉学部　客員教授　齋藤　昭彦イ　事例発表（遠野市、矢巾町）ウ　ディスカッション　　パネリスト：厚生労働省、遠野市、遠野市社協、矢巾町　　進　　　行：岩手県立大学社会福祉学部　客員教授　齋藤　昭彦 |
| ②　ダブルケア研修会 | 市町村等に対し、複雑化、複合化した支援ニーズに対する対応スキルの強化を図るための研修会を開催。 | 新型コロナウイルス感染症対策業務の状況等を踏まえ、オンデマンド配信により実施配信期間：令和４年２月１日～３月31日視聴回数：333回内　　容：ダブルケアの現状と支援について講　　師：名古屋学院大学現代社会学部　講師　澤田　景子事例発表：一般社団法人ダブルケアパートナー　西川　規衣子 | ※　内容検討中 |
| ③　重層的支援体制構築アドバイザー | 重層的支援体制整備事業を実施し、又は実施に向けた準備等を行う市町村に対し、専門的見地から助言等を行うアドバイザーを派遣。 | 設置要綱及び運営要領制定：令和３年６月７日アドバイザー委嘱：令和３年６月15日　　　　　　　　　岩手県立大学社会福祉学部　客員教授　齋藤　昭彦派遣実績：10回（遠野市4回、一関市1回、矢巾町5回） | アドバイザー委嘱：令和４年４月１日　　　　　　　　　岩手県立大学社会福祉学部　客員教授　齋藤　昭彦派遣実績：16回（令和４年12月末現在） |
| ④　地域福祉推進フォーラム | 市町村等関係機関をはじめ、広く県民に対し、包括的な支援体制の構築による地域共生社会の実現に向けた機運醸成を図るためのフォーラムを開催。 | 新型コロナウイルス感染症対策業務の状況等を踏まえ、オンデマンド配信により実施配信期間：令和３年12月17日～令和４年３月31日視聴回数：319回内　　容：地域共生社会政策における包括的・重層的支援と市町村地域福祉計画の役割講　　師：特定非営利活動法人日本地域福祉研究所理事長　　　　　公益財団法人テクノエイド協会理事長　大橋　謙策 | 開催日：令和４年12月20日場　所：岩手県民会館参加者：94人内　容：　ア　基調講演地域共生社会を実現させる重層的支援体制とコミュニティソーシャルワーク機能講師：公益財団法人テクノエイド協会理事長特定非営利活動法人日本地域福祉研究所理事長　大橋　謙策　イ　事例発表（岩泉町）　ウ　事例発表へのコメント及び総括講演　　　講師：大橋　謙策 |
| ⑤　地域福祉トップセミナー | 重層的支援体制整備事業の取組促進を図るため、首長等を対象とするセミナーを開催。 | 「④　地域福祉推進フォーラム」を地域福祉トップセミナーを兼ねて開催することとし、フォーラムのオンデマンド配信を案内視聴回数：フォーラムの視聴回数に含まれる | ※　令和３年度限り |
| ⑥　連絡調整会議 | 重層的支援体制の構築に向けた、県と市町村等関係機関との情報共有の場として、連絡調整会議を開催。 | 開催日：令和３年７月29日場　所：岩手教育会館参加者：市町村、市町村社協ほか（123人）内　容：ア　令和４年度以降の重層的支援体制整備事業実施予定についてイ　重層的支援体制構築アドバイザーの設置について | 開催日：令和４年７月27日場　所：岩手県公会堂参加者：市町村、市町村社協ほか（104人）内　容：ア　令和５年度以降の重層的支援体制整備事業実施予定についてイ　重層的支援体制整備事業の実施市町村の拡大に向けた県の取組について |
| 人材養成 | ⑦　重層的支援体制の構築に向けた人材養成事業委託 | 地域福祉における専門員材として重層的支援体制整備事業の中核を担うことが期待されるコミュニティソーシャルワーカーの養成及びスキルアップのための研修を実施。ア　コミュニティソーシャルワーカー養成研修イ　地域づくり実践研修 | 岩手県社会福祉協議会への委託により実施ア　コミュニティソーシャルワーカー養成研修　　（コミュニティソーシャルワーカーの養成）前期：令和３年７月13日～14日、後期：令和３年12月２日～３日　　講師：特定非営利活動法人日本地域福祉研究所　理事長　大橋　謙策　　　　　日本社会事業大学専門職大学院　教授　木戸　宜子　　　　　大正大学社会共生学部　教授　神山　裕美※　コミュニティソーシャルワーカー養成数（研修修了者数）：27人 | 岩手県社会福祉協議会への委託により実施ア　コミュニティソーシャルワーカー養成研修　　（コミュニティソーシャルワーカーの養成）前期：令和４年８月４日～５日、後期：令和４年９月15日～16日　　講師：特定非営利活動法人日本地域福祉研究所　理事長　大橋　謙策　　　　　岩手県立大学社会福祉学部　准教授　菅野　道生　　※　コミュニティソーシャルワーカー養成数（研修修了者数）：30人 |
| イ　地域づくり実践研修　　（コミュニティソーシャルワーカー等のスキルアップ）前期：令和３年12月16日～17日、後期：令和４年２月14日～15日講師：岩手県立大学社会福祉学部　客員教授　齋藤　昭彦岩手県立大学社会福祉学部　准教授　佐藤　哲郎岩手県立大学社会福祉学部　准教授　菅野　道生　ほか | イ　地域づくり実践研修　　（コミュニティソーシャルワーカー等のスキルアップ）前期：令和５年１月26日～27日、後期：令和５年２月９日～10日講師：岩手県立大学社会福祉学部　客員教授　齋藤　昭彦岩手県立大学社会福祉学部　准教授　佐藤　哲郎岩手県立大学社会福祉学部　准教授　菅野　道生　ほか |
| その他 | ⑧　包括的支援体制整備状況調査 | 市町村における重層的支援体制整備事業の取組促進を図るため、個別訪問により、包括的支援体制整備状況の聴取及び事業導入の働きかけを実施。 | 調査対象：令和４年度以降の重層的支援体制整備事業実施予定について「現時点で実施予定なし」と回答した８市町村（令和３年７月時点）調査期間：令和３年８月～10月調査方法：１市町村については個別訪問によるヒアリングを実施したが、他の７市町村については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、書面及び電話での調査に変更調査内容：実施しない理由、既存事業の実施状況、包括的な支援体制の整備状況 | 調査対象：ア　令和５年度以降の重層的支援体制整備事業実施予定について「現時点で実施予定なし」と回答した６市町村（令和４年７月時点）　イ　令和４年度に生活支援相談員が配置されている７市町村調査期間：ア　令和４年８月イ　令和４年11月調査方法：　ア　書面調査　イ　訪問によるヒアリング調査調査内容ア　実施しない理由、包括的な支援体制の整備状況イ　重層的支援体制整備事業の実施に係る検討状況 |
| ⑨　岩手県地域福祉推進協議会 | 岩手県地域福祉支援計画の評価・検証、包括的な支援体制の構築に向けた推進方策等について協議するため、外部の有識者等を委員とする協議会を開催。 | 委　員：20人会　長：岩手県立大学社会福祉学部　准教授　佐藤　哲郎開催日：令和４年１月20日場　所：エスポワールいわて内　容：ア　第３期岩手県地域福祉支援計画の評価についてイ　「評価・検証の目安とする主な項目」の見直し及び「評価・検証の参考とする項目」の設定についてウ　重層的支援体制整備事業の実施市町村の拡大に向けた取組について | ※　本日の協議会 |